環境経営レポート

株式会社リペア

私たちは、地域と地球の
環境に配慮した事業者です

®環境省
エコアクション21
認証番号 0004778

2020 年度

【2020 年９月～2021 年８月】

作成日　2021 年 11 月 11 日

目次

1	事業概要		
	【1】	事業者名及び代表者名	P1
	【2】	所在地	P1
	【3】	環境保全関係の責任者及び担当者連絡先	P1
	【4】	事業内容	P1
	【5】	事業規模	P1
	【6】	認証・登録事業範囲	P2
	【7】	許可の概要	P2
	【8】	所有車両	P2
	【9】	機器・設備	P3
	【10】	受託した産業廃棄物量の今年度までの現状	P3
		①受託した廃棄物収集運搬量	P3
		②受託した産業廃棄物の収集運搬量の実績	P3
		③金属くずの取扱い量（内訳）	P3
	【11】	取扱い廃棄物の種類と処理フロー図	P4
	【12】	EA推進体制図	P5
2	環境経営方針		P6
3	環境負荷の現状		P7
4	環境経営目標		P8
5	環境経営計画		P9
6	環境経営目標の実績と達成状況の評価		P10
7	環境経営計画の取り組み結果及び評価と次年度への取り組み		P11
8	環境関連法規制の遵守		P12
9	代表者のよる全体の評価と見直し及び指示		P13

1. 事業概要

【1】◆事業者名及び代表者名◆

株式会社リペア

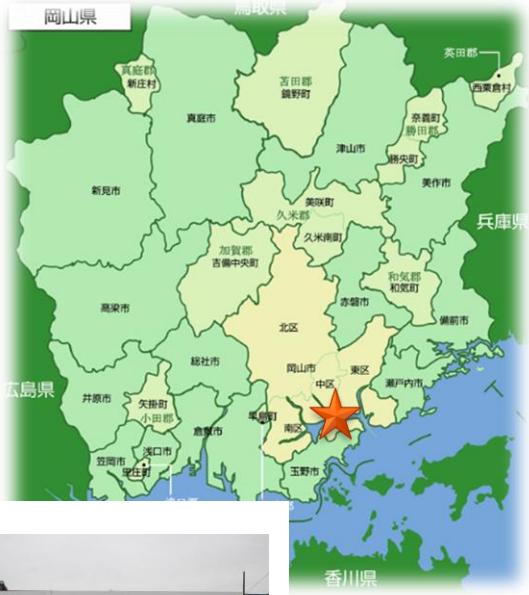
昭和 56 年 9 月 10 日設立

代表取締役　植田慎一郎

【2】◆所在地◆

本社　〒702-8002

岡山県岡山市中区桑野 480-10



【3】◆環境保全関係の責任者及び担当者連絡先◆

責任者　　環境管理責任者　（植田　慎一郎）

担当者　　環境管理事務局　（植田　由美）

連絡先　　TEL　086-274-1488

E-mail　repair.s-u@ce.wakwak.com

【4】◆事業内容◆

再生資源物及び廃棄物の収集運搬業

（積替え保管あり）

積替保管施設　面積 72.6 ㎡　保管上限 97 ㎥

【5】◆事業の規模◆

資本金	1,000 万円
事業年度	9 月 1 日～8 月末日
売上高	売上高区分Ａ，5 億円未満(第 40 期　2020.9.1～2021.8.31 実績)
従業員数	5 名（うち 1 名は他社出向の為、EA21 対象人は 4 名）
事業所延床面積	1,421.18 ㎡

【6】◆認証・登録事業範囲◆

1.事業所　　株式会社リペア

対象事業者所在地　〒702-8002　岡山県岡山市中区桑野 480-10

対象事業所　　本社

2.事業活動　　一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物収集運搬業、金属屑商

【7】◆許可の概要◆

■産業廃棄物収集運搬業許可■

	許可番号	許可年月日 有効期限	燃え殻	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラスくず等	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ばいじん	産業廃棄物処理物
岡山市 積替保管有	8310012452	H31.1.31 R6.1.30	●	●	●		●		●				●	●	●		●				
岡山県	3301012452	H31.2.7 R6.1.30	●	●	●		●		●				●	●	●		●				
兵庫県	2804012452	R3.1.22 R8.1.21					●	●	●					●	●		●				

■一般廃棄物収集運搬業許可■

・**岡山市　第 4003 号**　　許可年月日　令和　２年４月１日

有効期限　　令和　４年３月 31 日

■金属屑取扱業許可■

・**岡山県　185**　　許可年月日　昭和 57 年３月 30 日

■古物商許可■

・**岡山県　7211300008904**　　許可年月日　昭和 57 年３月 30 日

■計量証明事業登録■

・**岡山県　第 2-0154 号**　　登録年月日　平成 20 年３月６日

【8】◆所有車両

収集運搬車両　　脱着装置付コンテナ専用車　…3 台

塵介車　…1 台

1.5t フォークリフト　…1 台

営業車　…2 台

【9】◆機器・設備◆

- エネルギー分散型蛍光Ｘ線分析装置　EDX-900HS　･･･１台
- 携帯型金属成分分析計　XLt-898SW　･･･１台
- 貴金属テスター　GK-2000　･･･１台
- 40ｔトラックスケール　･･･１基

【10】受託した廃棄物の処理量の今年度までの現状

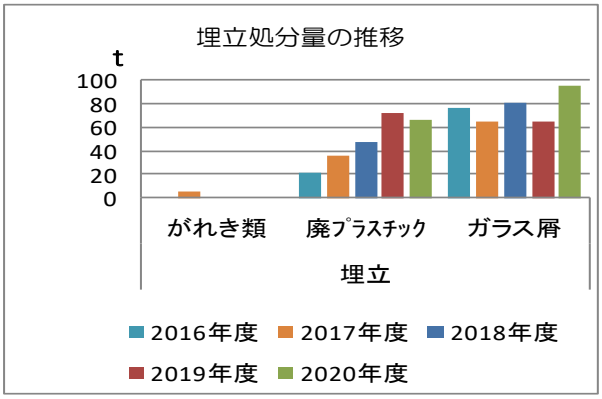
① 2020 年度（2020.9～2021.8）　受託した廃棄物収集運搬量

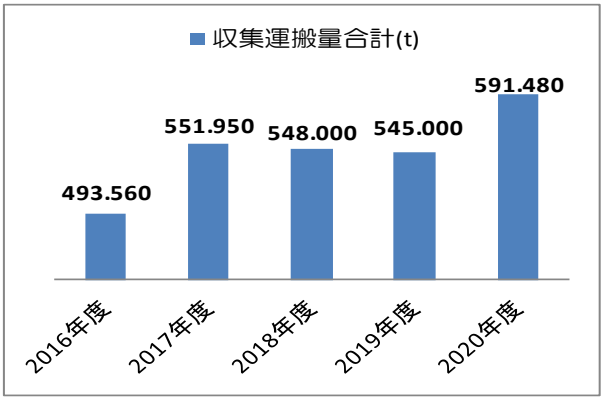
一般廃棄物収集運搬量(t)				産業廃棄物収集運搬量(t)				
ﾀﾞﾝﾎﾞｰﾙ	本	缶	厨芥ごみ	金属くず	がれき類	木くず	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	ｶﾞﾗｽくず
59.99	0	0.54	87.41	197.93	14.21	70.95	65.75	94.70
147.94				443.54				

② 受託した産業廃棄物の収集運搬量の実績

処理方法	再生利用							熱回収	埋立			収集運搬量合計(t)
品目 / 数量(t)	紙屑・缶	金属屑	発砲ｽﾁﾛｰﾙ	がれき類	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	木屑	廃油	厨芥ゴミ	がれき類	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	ガラス屑	
2016年度	46.12	213.5	0	14.49	0	42.46	0	79.29	0	21.70	76	493.560
2017年度	52.1	246.51	0	13.608	0	59.4	0	74.02	5	36.05	65.27	551.950
2018年度	63.38	201.2	0	25.523	0	50.6	0	80.40	0	46.90	80	548.000
2019年度	58.31	211.87	0	7.5	0	47.14	0	82.73	0	72.45	65	545.000
2020年度	60.53	197.93	0	14.21	0	70.95	0	87.41	0	65.75	94.7	591.480
2020年度処理方法別	343.62t							87.41t	160.45t			
	58%(リサイクル比率）※							15%	27%（埋立比率）※			100%

※リサイクル比率＝2020年度再生利用合計数量／2020年度収集運搬量合計数量*100
※埋立比率＝2020年度埋立合計数量／2020年度収集運搬量合計数量*100

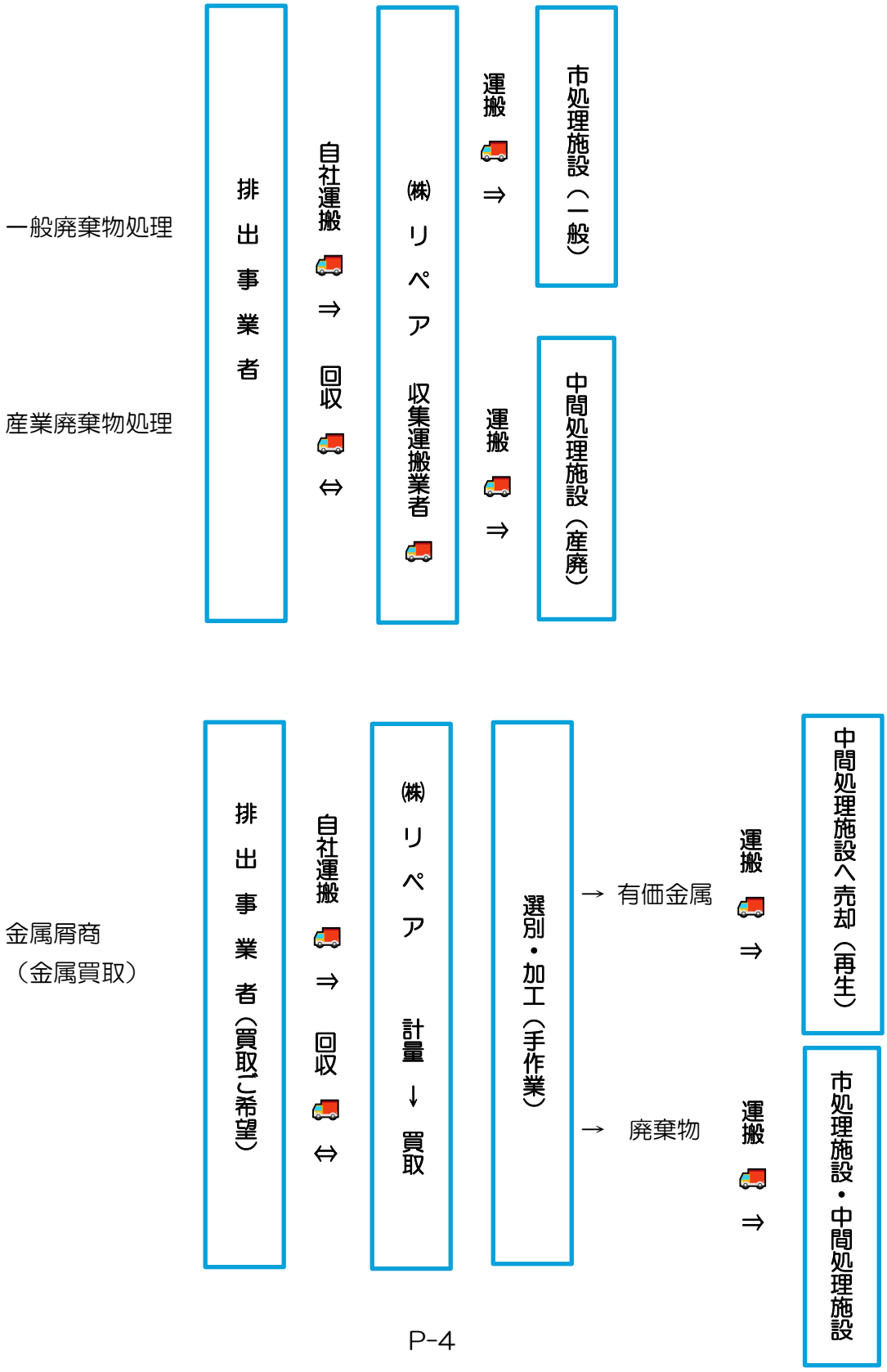




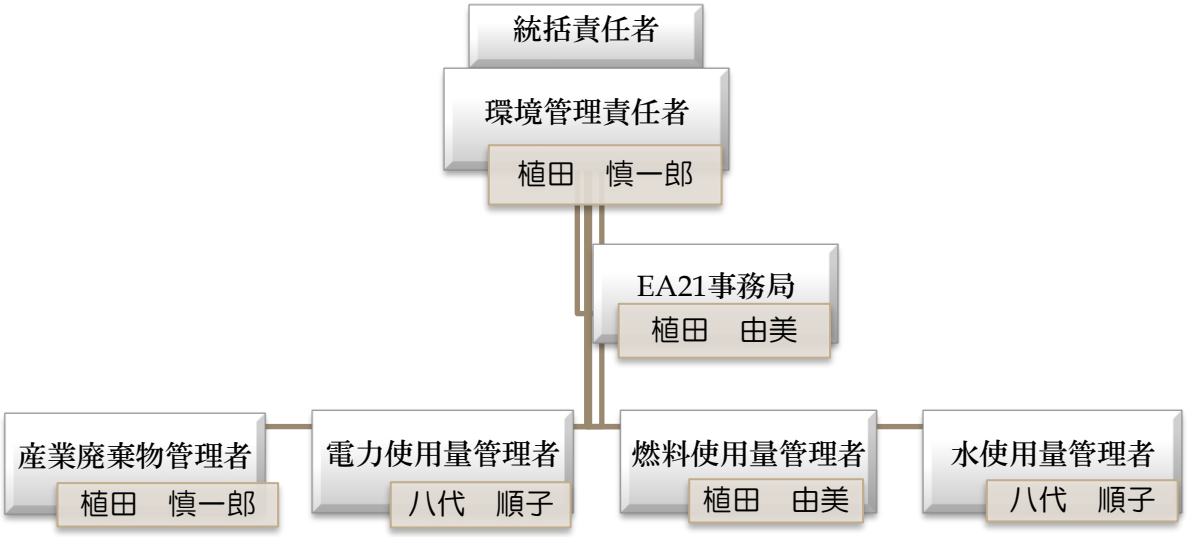
③ 金属屑の取扱量内訳

鉄スクラップ(缶含む)	非鉄スクラップ	レアメタル（貴金属含む）	合　計
109,850kg	84,333kg	3,746kg	197,929kg

【11】取扱い廃棄物の種類と処理工程フロー図



【12】EA 推進体制図



統括責任者

- 環境管理責任者を任命する。
- 環境経営システムの構築・運用・維持に必要な経営資源を準備する。
- 環境経営方針を制定する。
- 環境経営システムの構築・実施に関する情報を収集し、システム全体の見直しを行い、必要に応じて改定を指示する。
- 環境経営目標・環境経営活動計画及び環境経営レポートの承認をする。

環境管理責任者

- EA21の要求事項に適合したシステムを構築し、維持を確立する。
- 苦情・要望等の処理全般。
- 環境への負荷及び取組の自己チェックの実施。
- 緊急事態の想定と対応手順書の制定及び訓練の実施。
- 環境経営目標及び環境経営活動計画の策定。
- 環境経営レポートの作成

EA事務局

- 事務局として環境管理責任者を補佐し、環境経営システムに関する事務全般を行う。
- 環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況の確認をする。
- 教育・訓練計画の策定を実施する。
- 緊急事態の想定の訓練の記録及び対応手順書の改訂をする。
- 外部からの環境に関する苦情、要望の受付及び対応。
- 環境文書及び記録の作成と管理をする。

各部門管理者

- 自己の管理範囲における実施責任者として、全員参加による環境経営システムの実施及び責務を負い、パフォーマンスの向上を図る。
- 環境経営目標及び実施項目に対する問題点の是正を実施する。

2. 環境経営方針

【基本理念】

株式会社リペアは、再生資源物及び廃棄物の収集運搬業者として、環境に配慮した収集運搬業務に心がけ、かつ再生資源物及び廃棄物のリサイクル推進活動を行い地球環境保全に配慮し、以下の環境行動方針を定め、全ての事業活動を通じてその実現に取り組みます。

【環境保全への行動方針】

1. 環境負荷低減のために環境循環に配慮した事業活動に努めます。

   具体的な取り組み項目

   ⑴二酸化炭素の排出削減

   ① 収集運搬車両の燃料消費量の削減

   ② 電力使用量の削減

   ⑵廃棄物の排出削減（リサイクル率の向上）

   ① 一般廃棄物の削減

   ② 埋立廃棄物の抑制（金属くずの再生量の拡大）

   ③ 廃棄物排出事業者に対しての分別及びリサイクルの推進・情報提供

   ⑶水資源使用量の削減

   節水活動

2. 環境保全に関する上記取り組み項目について目的・目標を設定し、結果を点検・評価し、環境マネジメントシステムの継続改善に努めます。
3. 環境関連法規、関係する法令・規制を遵守します。
4. 環境経営方針及び環境経営目標、環境活動について全社員に周知するとともに、活動の取り組みを環境経営レポートとして公表します。

制定日：2009 年８月 10 日

改訂日：2021 年５月 １日

株式会社リペア

代表取締役　　植田　慎一郎

3.　環境負荷の現状

環境負荷の 4 年間の現状

CO2 排出量、廃棄物排出量、水使用量は原単位（排出量/売上）で 2016 年度を基準（100%）に 2020 年度までの実績です。

環境負荷項目	単位／年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
CO2 総排出量	(kg-CO2)	22,384	22,008	21,100	20,437	20,062
電力	kWh	9,996	10,905	10,272	10,211	10,209
ガソリン	L	2,363	2,228	2,362	2,239	2,377
軽油	L	3,874	3,544	3,246	3,174	2,904
CO2 排出量	原単位(kg-CO2/百万円)	334.1	319.0	314.9	340.6	290.8
	2016 年度基準比較	100%	97.4%	96.2%	101.9%	87.0%
一般廃棄物排出量	kg	—	—	60.0	58.71	56.43
	原単位(kg/百万円)	—	—	0.96	0.98	0.82
	2018 年度基準比較	—	—	100%	102%	85%
産業廃棄物排出総量	t	76.8	54.7	56.8	24.33	8.13
うち産業廃棄物排出量(埋立)	t	43.0	42.2	38.1	7.0	0
	原単位(t/百万円)	0.64	0.61	0.56	0.12	0
	2016 年度基準比較	100%	95%	87%	19%	0%
水使用量	㎥	31	47	22.5	23.5	24.0
	原単位(㎥/百万円)	0.46	0.68	0.34	0.39	0.35
	2016 年度基準比較	100%	147.8%	73.9%	84.8%	76.1%

※二酸化炭素排出量の購入電力排出係数は 2016 年度 0.691 kg-CO2/kWh(中国電力)で算出

4.　環境経営目標

CO2 排出量・水使用量の総量は 2016 年度（基準年度）より毎年 1%ずつ削減、中長期目標として基準年度より 5 年で 5%の削減を目指します。一般廃棄物は、2018 年を基準年度として 3 年で 3%の削減を目指します。

収集運搬に伴う環境負荷も低減の取り組みとして収集運搬車両の燃費の向上に努めます。

				基準年度 2016年度実績 (2016.9～2017.8)	目　標 中長期目標 2017年度 （1%削減）	2018年度 （2%削減）	2019年度 （3%削減）	当年度 2020年度 （4%削減）	2021年度 （5%削減）	削減目標
二酸化炭素排出量の削減	電力	使用量(kWh)		9,996	9,896	9,796	9,696	9,596	9,496	2016年度比 4%/年　削減
		CO2排出量(kg－CO2)		6,907	6,838	6,769	6,700	6,631	6,562	
	ガソリン	使用量(ℓ)		2,363	2,339	2,316	2,292	2,268	2,245	
		CO2排出量(kg－CO2)		5,482	5,427	5,373	5,318	5,263	5,208	
	軽油	使用量(ℓ)		3,874	3,835	3,797	3,758	3,719	3,680	
		CO2排出量(kg－CO2)		9,995	9,895	9,795	9,696	9,595	9,495	
		収集運搬車両 燃費(km/ℓ)	2669　6tﾋｱﾌﾞ	3.35	3.38	3.42	3.45	3.48	3.52	
			1885　3ｔ	7.61	7.69	7.76	7.84	7.91	7.99	
			3583　3ｔ	8.23	8.34	8.43	8.51	8.59	8.67	
			6620　ﾊﾞｯｶｰ	5.65	5.71	5.76	5.82	5.88	5.93	
	二酸化炭素排出量の合計　(kg－CO2)			*22,384*	22,160	21,937	21,712	21,489	21,265	
一般廃棄物排出量の削減（kg）				—	—	51.3	50.8	50.3	49.8	2018年度比 2%/年　削減
水使用量の削減（m3）				31.0	30.7	30.4	30.1	29.8	29.5	2016年度比 4%/年　削減

*中長期計画内の購入電力のCO2排出係数は2016年度値で固定します。
*購入電力量からのCO2排出係数は中国電力の実排出係数0.691ｋｇ-CO2/kWhを使用しました。
*弊社では化学物質の使用はありません。
*弊社より排出される一般廃棄物は2018年度を基準年度として2021年度までに1%/年の削減に努めます。

●環境に配慮した活動として●

　収集運搬車両の燃費向上を目的として毎年年間の燃料使用量を収集し、次年度へ向けての策定を毎年実施します。

☆脱着装置付コンテナ専用車 3 台は Nox/PM 適合車です。

5.　環境経営計画及び取り組み状況

環境経営目標		責任者	具体的活動内容（目標達成手段）	スケジュール											
				2020年				2021年							
				9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
二酸化炭素排出量の削減	電気使用量の削減	八代	空調温度設定を（夏季26℃冬季23℃）を心がける（事務所）	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○
			不要時の照明器具の消灯	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			エアコンの定期清掃		○					○					○
			節電設備に関する知識習得・検討	○						○					
	自動車燃料の削減	植田慎	運行コースの見直し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			アイドリング・急加速・急停車の禁止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			燃料使用量のデータの記録（燃費管理）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			車両点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
リサイクル率の向上	一般廃棄物の削減	植田慎	廃棄物の搬入品チェック	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			排出事業者への分別の提案・弊社での分別指示	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水使用量の削減		八代	毎日の手洗い等の節水を心がける	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			２ケ月毎使用量のおしらせの確認にて増加の抑制		○		○		○		○		○		○
			洗車水の節水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			水道管凍結防止策の検討			○									
社会貢献		植田由	会社周辺の側溝清掃		○						○				
			会社周辺の草取り・ゴミ拾い		○		○		○		○		○		○

6.　環境経営目標の実績及び評価

【1】今年度の実績（電力使用量・ガソリン・軽油使用量・一般廃棄物排出量・産業廃棄物排出量・水道使用量）

購入電力の CO2 排出係数は中国電力の 2016 年度 0.691 kg-CO2/kWh で算出

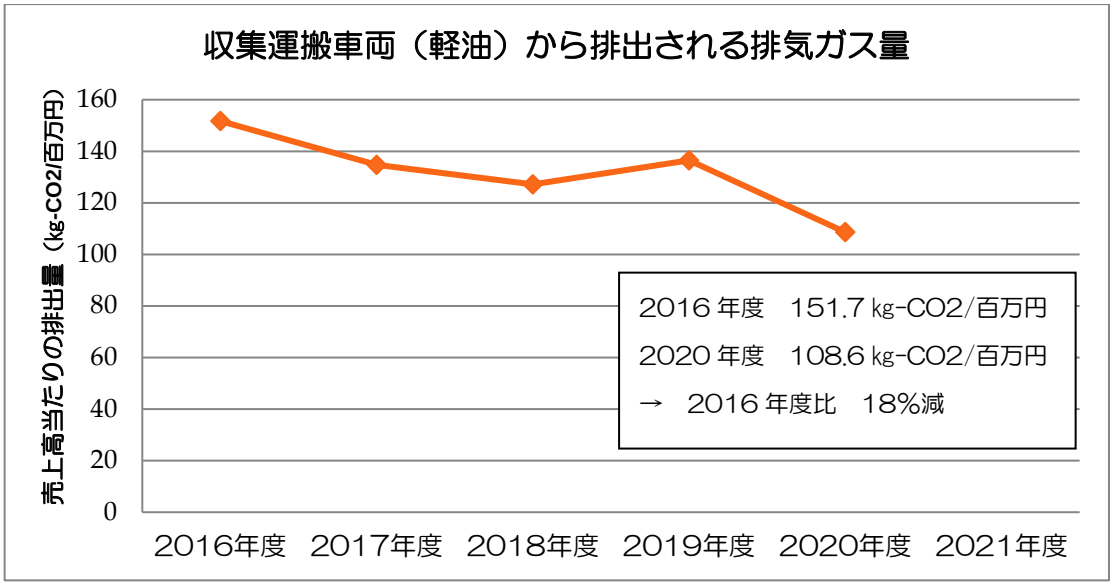
	単位	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計	kg-CO2合計
電力	kWh	1,011	663	677	1,003	1,096	962	866	739	609	703	839	1,041	10,209	7,054
ガソリン	L	203	243	148	230	150	182	178	124	105	95	204	515	2,377	5,515
軽油	L	249	216	177	293	265	274	260	307	114	315	150	282	2,904	7,493
CO2合計	kg-CO2	1,812	1,578	1,269	1,983	1,788	1,793	1,681	1,592	958	1,521	1,440	2,645	20,062	20,062
一般廃棄物	kg	3.3	3.42	3.52	11.4	4.38	3.65	3.4	4.27	5.86	4.58	4.18	4.47	56.43	
水道水	㎥	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	24.0	

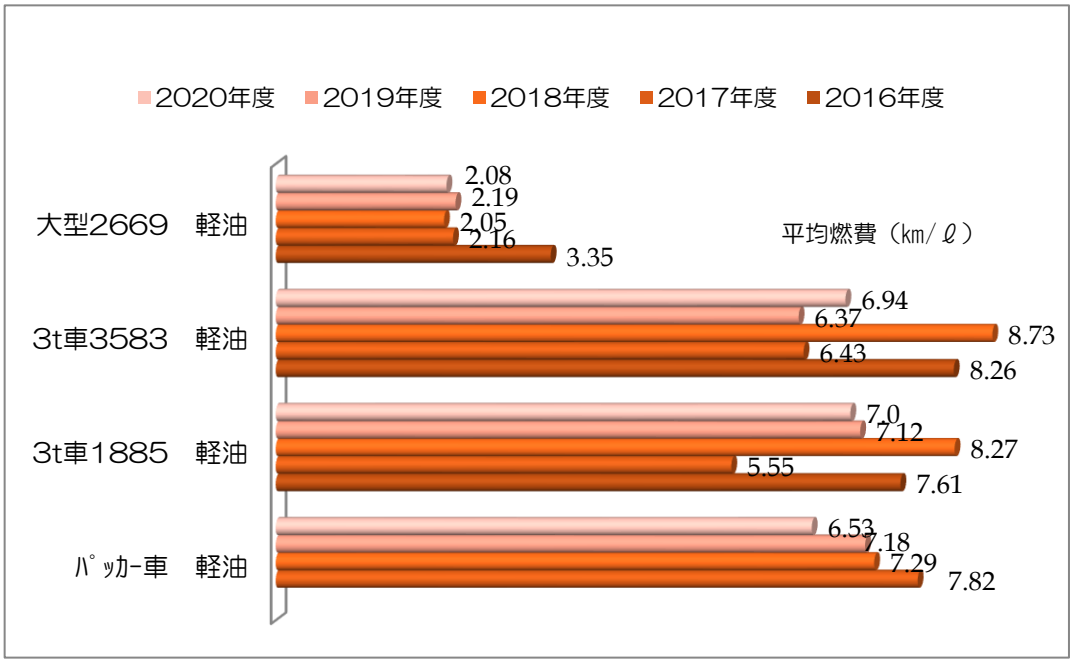
【2】今年度の目標達成状況

環境負荷項目	2016年度基準年度	2020年度目標	2020年度実績	達成率 目標値÷実績値×100	達成状況	評価のコメント
CO2排出量（kg-CO2）	22,384	21,489 2016年度より4%削減	20,062	107.11%	◎	軽油の給油量及び売上あたりの排出量ともに減少しているので運搬ルートの改善、エコドライブの実施ができています
一般廃棄物総排出量（kg）	51.3（2018年度実績）	50.3 2018年度より2%削減	56.4	89.14%	×	目標数値には届きませんでしたが、すべて再資源化として処分しているので問題ないといえます。
水使用量（㎥）	31	29.8 2016年度より3%削減	24	124.17%	◎	無駄のない使用量といえます。水漏れ、水道管を定期的に確認しました。

【3】収集運搬車両の燃料使用量の把握

各収集運搬車両の走行距離・給油量のデータに基づき燃費の調査をしました。以下に実施結果をグラフに示します。





	2020年度目標（km/ℓ）	2020年度実績（km/ℓ）	達成率 目標値÷実績値 ×100	達成状況
大型2669	3.48	2.08	167.30%	○
3t車3583	8.59	6.94	123.77%	○
3t車1885	7.91	7.00	113.00%	○
パッカー車	5.88	6.53	90.04%	×

7.環境経営計画の取り組み結果及び評価と次年度への取り組み

環境経営目標		達成手段		単位	基準	取組結果とその評価				次年度への取組
						目標	実績	達成区分	評価	
二酸化炭素排出量の削減				kg-CO2	22,384	21,489	20,062	O	売上は前年度より向上した中、弊社全体の二酸化炭素排出量が削減されて良かったです。	CO2排出量増加は地球全体での問題でもあるのでさらに取り組んで増加しないよう努めたい。
二酸化炭素排出量の削減	電気使用量の削減	事務所・作業場休憩室	空調温度設定を（夏季26℃冬季20℃）を心がける（事務所） 不要時の照明器具の消灯 エアコンの定期清掃	kWh	9,996	9,596	10,209	X	心がけは良好です。夏の猛暑での作業場内の作業ではスポットクーラーの稼働は体調管理上欠かせないので気温による使用量の増加です。	継続
	自動車燃料の削減	ガソリン（営業車両）	・運行コースの見直し ・アイドリング・急加速・急停車の禁止 ・燃料使用量のデータの記録（燃費管理） ・車両点検	ℓ	2,363	2,268	2,377	X	増加しているが無駄はない走行といえます。	継続
		軽油（収集運搬車両）	・運行コースの見直し ・アイドリング・急加速・急停車の禁止 ・燃料使用量のデータの記録（燃費管理） ・車両点検	ℓ	3,874	3,719	2,904	O	走行距離の減少により給油量は減少していました。売上あたりのCO2排出量も前年度より減少しています。	継続（定期的にタイヤ・部品等の耐久にも着目必要）
廃棄物量の削減（リサイクル率の向上）			・廃棄物の搬入品チェック		随時	随時	随時	O	剥離作業によるリサイクル品分別により埋立廃棄物の削減に反映しています（廃棄物は熱回収へ）	継続
			・一般廃棄物の排出量	kg	51.3	50.3	56.3	X	事務所からの排出物の分別を徹底重量的には未達成ですがすべて再資源化できています。	継続
			・排出者への分別の提案・弊社での分別指示		随時	随時	随時	O	分別の提案によりお客様にメリットのある収集になっています	継続
水使用量の削減			・毎日の手洗い等の節水 ・洗車水の節水	m^3	31.0	29.8	24.0	O	冬季の水道管の管理も適切でした	継続
社会貢献			・会社周辺の側溝掃除		2回/年	2回/年	2回/年	O	定期的に実施することで会社周辺の美化に努めました	側溝内部の清掃も検討していきたい
			・会社周辺の草取り・ゴミ拾い		1回/2ヶ月	1回/2ヶ月	1回/2ヶ月	O	定期的に実施することで会社周辺の美化に努めました	継続

O…目標達成
X…目標未達

8. 環境関連法規制の遵守

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

関連法規名称	遵守事項		チェック
廃棄物処理法	一般廃棄物収集運搬業 岡山市第4003号	一般廃棄物実務管理者講習　受講	☑
		収集・運搬業の許可の更新	☑
		収集運搬車両への表示	☑
		収集・運搬の基準の遵守	☑
		一般廃棄物状況報告書	☑
	産業廃棄物収集運搬業 岡山市　第8310012452号 岡山県　第3301012452号 兵庫県　第2804012452号	産業廃棄物収集・運搬更新　受講	☑
		収集・運搬業の許可の更新	☑
		収集・運搬車両への表示・書面備え付け	☑
		収集・運搬管理帳簿の作成・保存・報告	☑
		産業廃棄物管理票交付状況報告書の提出	☑
		廃棄物の積み替え保管場所の管理・掲示板の表示	☑
		マニフェストの管理	☑
		客先との委託契約書の管理	☑
		処分状況の現地確認（努力義務）	☑
循環型社会推進基本法	廃棄物の排出抑制		☑
	廃棄物の循環資源としての利用促進		☑
計量法	主任計量者講習		☑
	計量器の定期点検		☑
	計量証明事業者報告書の提出		☑
道路交通法	交通ルールの厳守		☑
消防法	火災の予防　消火器の定期点検		☑
家電リサイクル法	特定4品目（TV、エアコン、冷蔵庫、洗濯機）の廃棄時の適切な処分		該当なし

2. 環境関連法規への違反・訴訟等の有無

2020 年度の環境関連法規遵守状況の確認において環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局より違反、訴訟等の指摘は過去５年間ありません。

9. 代表者による全体評価と見直し及び指示

①見直しに必要な情報

	項目	評価・コメント
1	環境経営目標の達成状況	・二酸化炭素排出量の削減【目標達成】 売上が増加したものの削減できていました。次年度も日々CO2排出抑制を意識して事業活動していきます。 ・一般廃棄物の削減【目標未達成】 分別は徹底できていますので今後も抑制に努めます。 ・水使用量の削減【達成】 節水活動が十分できています。来期も水道管管理も取り組みます。
2	環境経営計画の実施及び運用結果	全体的に計画通り達成できています。
3	環境法令等の遵守結果	環境法令等は遵守できています。
4	外部からの環境に関する苦情や要望等	外部からの苦情・要望は今年度はありません。

②変更の必要性

	項目	変更の必要性		変更ありの場合の指示事項
		あり	なし	
1	環境経営方針		○	
2	環境経営目標		○	
3	環境経営計画		○	
4	実施体制		○	
5	環境経営システム		○	

③総括

2020年度は新型コロナウイルス感染症の3度の緊急事態宣言発令や豪雨の発生等、日常生活及び事業活動等に支障を来たす環境の変化が前年度同様起こり、今まで以上よりよい環境作りを目指し、地球温暖化の抑制を小さいところから行っていかなければならないと実感しています。来年度は事務所のLED照明への取り換え、リース満了による営業車の検討（電気自動車やハイブリッド車）等行っていきたいと思っています。引き続き現体制にて通期目標達成に向けて業務効率化・創意工夫し、CO2排出量削減の他、リサイクルの徹底等、よりよい循環型社会作りに貢献したいと思います。